

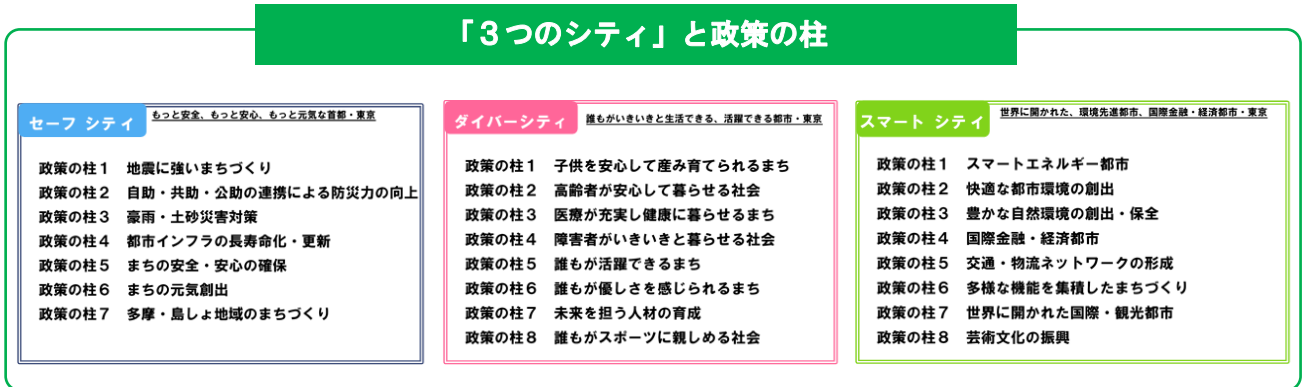
第 1 章

「3つのシティ」の実現に向けた 政策の強化（2020年度）の 位置づけ

1 「3つのシティ」の実現に向けた政策の強化（2020年度）

○ 2020年に向けた実行プラン

都は、2016（平成28）年12月、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功とその先の東京の未来への道筋を明瞭化するため、4か年（2017～2020年度）の実施計画である「都民ファーストでつくる『新しい東京』～2020年に向けた実行プラン～（以下「実行プラン」という。）」を策定し、「3つのシティ」に沿って様々な取組を進めている。

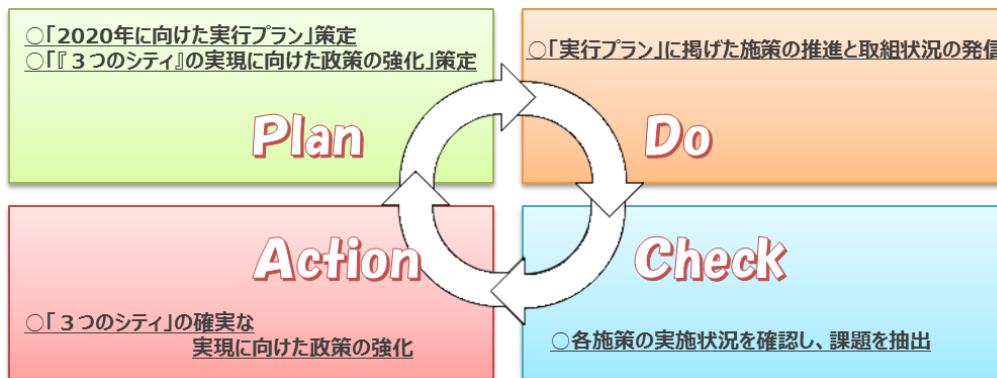


○ 実行プランの政策の強化（PDCAサイクル）

実行プランでは、掲げる政策を確実に実行し、成果を出すため、施策の実施、進行管理・評価、改善・見直しを行う「PDCAサイクル」を策定段階から組み込んでいる。

この間、毎年度、このPDCAサイクルをしっかりと回し、事業実施で得られた成果や課題を客観的に把握・検証した上で、事業実施状況レビューとして取りまとめている。

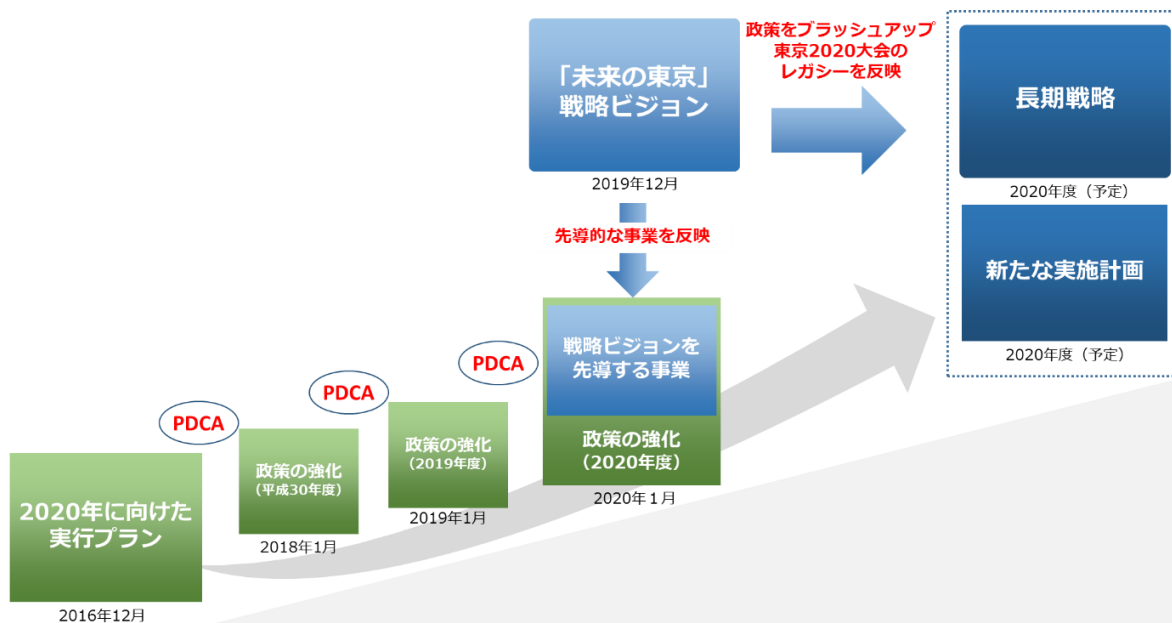
そして、社会情勢の変化や新たな都民ニーズ等を反映させるための新規施策の構築や既存施策の見直しを行い、翌年度に「政策の強化」として公表している。



○ 2020年度における政策の強化

2020（令和2）年度は、実行プランの最終事業年度である。また、東京2020大会以降の未来を見据え、今後取り組むべき政策の方向性を示すため、2019（令和元）年末に策定した『未来の東京』戦略ビジョン（以下「戦略ビジョン」という。）（後述）の第一歩を踏み出す年度でもある。

そこで、今回の「3つのシティ」の実現に向けた政策の強化（2020年度）（以下「政策の強化（2020年度）」という。）では、**戦略ビジョンを先導するため、2020（令和2）年度に実施する事業**を実行プラン事業として位置付けている。



2 「未来の東京」戦略ビジョン

○ 戦略ビジョンの策定

東京・日本は、現在、経済・テクノロジー・気候変動・人口構造の4つの点において歴史的な転換点に直面している。

こうした厳しい状況において都は、国際的な都市間競争を勝ち抜き「成長」を続ける都市を実現するとともに、東京 2020 大会のレガシーを更に発展させることで、都民が安心して豊かに暮らせる「成熟」した都市を目指さなければならない。

こうした考えの下、東京 2020 大会を跳躍台として、東京の発展の原動力である「人」に焦点を当て、3つのシティを更に進化させるため、未来を見据えた長期的な視点に立ち、東京の進むべき道のみを示す長期戦略の策定に着手し、2019（令和元）年12月、長期戦略の土台となる**戦略ビジョン**を策定した。

○ 戦略ビジョンの全体像

（基本戦略）

4つの「基本戦略」の下、「目指す2040年代の姿」を描き、その実現に向け、「2030年に向けた戦略」を練り上げ、この戦略を推進する役割を担う「推進プロジェクト」に全庁を挙げて取り組んでいく。

<基本戦略1>
バックキャストの視点で将来を展望する

<基本戦略3>
デジタルトランスフォーメーション*で「スマート東京」を実現

<基本戦略2>
民間企業等、多様な主体と協働して政策を推し進める

<基本戦略4>
時代や状況の変化に弾力的に対応「アジャイル*」

* ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させるという概念。

* 「アジャイル(agile)=俊敏な、すばやい」の言葉の意味から、時代や状況の変化に柔軟かつ迅速に対応すること。

（目指す未来の姿）

「つなぐ」をキーワードに、人に寄り添い多様性や包摂性に富んだ、「人が輝く東京」を実現していくことを政策の基軸とし、「安全安心な東京」「世界をリードする東京」「美しい東京」「楽しい東京」「オールジャパンで進む東京」を目指すことで、「セーフ シティ」「ダイバーシティ」「スマート シティ」の3つのシティが進化し、「成長」と「成熟」が両立した未来の東京を実現していく。

（ビジョン・戦略・推進プロジェクト）

戦略ビジョンでは、目指す 2040 年代の姿として **20 の「ビジョン」** と 2030 年に向けた **20 の「戦略」** を示している。そして、戦略実行のための約 **120 の「推進プロジェクト」** を立ち上げ、政策を練り上げた上で、長期戦略を策定し、戦略実行を加速していく。

目指す2040年代の東京の姿「ビジョン」	
01 子供の笑顔と子供を産み育てたい人で溢れ、 家族の絆と社会が支える東京	11 高度な都市機能を維持・更新し、 人が集い、憩う東京
02 新たな教育モデルにより、すべての子供・若者が 将来への希望を持って、自ら伸び、育つ東京	12 デジタルの力で東京のポテンシャルを引き出し、 都民が質の高い生活を送る「スマート東京」(東京版Society5.0)
03 女性が自らの希望に応じた生き方を選択し、 自分らしく輝いている東京	13 世界中からヒト・モノ・カネ・情報が集まる、 世界一オープンな東京
04 高齢者が人生100年時代に元気に活躍し、 心豊かに暮らす東京	14 次々と新しい産業が生まれる、 世界一のスタートアップ都市・東京
05 誰もが自分らしくポジティブに働き、 活躍できる東京	15 世界一の高い生産性を実現した、 世界経済を牽引する東京
06 様々な人が共に暮らし、多様性に富んだ東京	16 水と緑を一層豊かにし、ゆとりと潤いのある東京
07 誰もが集い、支え合う居場所・コミュニティが 至る所に存在する東京	17 ゼロエミッション東京
08 災害の脅威から都民を守る強靱で美しい東京	18 文化やエンターテインメントで 世界を惹きつける東京
09 犯罪、事故、防災への対処、病気への備えなど、 暮らしの安心が守られた東京	19 スポーツが日常に溶け込んでいる、 スポーツフィールド・東京
10 最高の交通ネットワークが構築された 便利で快適な東京	20 全国各地との連携を深め、 真の共存共栄を実現した東京

2030年に向けた「戦略」	
戦略1 子供の笑顔のための戦略	戦略11 スタートアップ都市・東京戦略
戦略2 子供の「伸びる・育つ」応援戦略	戦略12 稼ぐ東京・イノベーション戦略
戦略3 女性の活躍推進戦略	戦略13 水と緑溢れる東京戦略
戦略4 長寿（Chōju）社会実現戦略	戦略14 ゼロエミッション東京戦略
戦略5 誰もが輝く働き方実現戦略	戦略15 文化・エンターテインメント都市戦略
戦略6 ダイバーシティ・共生社会戦略	戦略16 スポーツフィールド東京戦略
戦略7 「住まい」と「地域」を大切にす戦略	戦略17 多摩・島しょ振興戦略
戦略8 安全・安心なまちづくり戦略	戦略18 オールジャパン連携戦略
戦略9 都市の機能をさらに高める戦略	戦略19 オリンピック・パラリンピックレガシー戦略
戦略10 スマート東京・TOKYO Data Highway戦略	戦略20 新たな都政改革戦略

◎ 政策面からの視点である3C（Community、Children、Chōju）を、戦略の核に据える

○ 長期戦略の策定に向けて

戦略ビジョンで示した約 120 の「推進プロジェクト」について、全庁を挙げて強力に推進することを通じて、政策の更なるブラッシュアップを図り、最終的に長期戦略として結実させていく。

3 2020年に向けた実行プラン 事業費一覧

(単位:億円)

3つのシティ 政策の柱名	令和2年度 事業費
セーフシティ ~もっと安全、もっと安心、もっと元気な首都・東京~	8,167
政策の柱1 地震に強いまちづくり	3,493
政策の柱2 自助・共助・公助の連携による防災力の向上	686
政策の柱3 豪雨・土砂災害対策	964
政策の柱4 都市インフラの長寿命化・更新	1,599
政策の柱5 まちの安全・安心の確保	137
政策の柱6 まちの元気創出	682
政策の柱7 多摩・島しょ地域のまちづくり	605
ダイバーシティ ~誰もがいきいきと生活できる、活躍できる都市・東京~	4,542
政策の柱1 子供を安心して産み育てられるまち	1,411
政策の柱2 高齢者が安心して暮らせる社会	395
政策の柱3 医療が充実し健康に暮らせるまち	186
政策の柱4 障害者がいきいきと暮らせる社会	491
政策の柱5 誰もが活躍できるまち	206
政策の柱6 誰もが優しさを感じられるまち	465
政策の柱7 未来を担う人材の育成	819
政策の柱8 誰もがスポーツに親しめる社会	570
スマートシティ ~世界に開かれた、環境先進都市、国際金融・経済都市・東京~	6,680
政策の柱1 スマートエネルギー都市	956
政策の柱2 快適な都市環境の創出	1,155
政策の柱3 豊かな自然環境の創出・保全	503
政策の柱4 国際金融・経済都市	717
政策の柱5 交通・物流ネットワークの形成	2,409
政策の柱6 多様な機能を集積したまちづくり	262
政策の柱7 世界に開かれた国際・観光都市	434
政策の柱8 芸術文化の振興	243
総計	16,178

※事業費は、計数等未整理につき変動することがある。

※事業費は、一般会計、公営企業会計などを含む全会計分である。

※事業費は、表示単位未満を四捨五入して計上している。

※各シティ及び各政策の柱は再掲事業を含めた金額であり、総計は本掲事業のみを積み上げた金額である。

※各シティ及び各政策の柱は、それぞれ四捨五入して計上しているため、各シティの金額は各政策の柱の合計と一致しない。

〔「未来の東京」戦略ビジョンを先導する事業について〕

上記事業費のうち、「未来の東京」戦略ビジョンで示す「戦略」や「推進プロジェクト」を先導する**2020(令和2)年度の事業(新規・拡充)の事業費**として、**総額3,160億円**を盛り込んでいる。

